

ゆうき市議会だより

Yukicity council information

第236号

令和8年1月1日



副議長
じ 治
田 さ
土 佐
(公達)



議長
仁藤 (栄町)
ひとし とうとう

新しい年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様方には、健やかで希望に満ちた令和8年の新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。また、日頃から市議会運営について、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、物価高の影響が続く中につても、市民生活を支えるための各種支援策や地域経済の活性化に向けた取組が進められました。また、全国各地で大規模な災害が相次ぎ、本市におきましても、防災・減災対策の強化や地域の備えの重要性を改めて認識する一年となりました。

市議会としても、災害に強いまちづくりや生活者支援の充実に向け、慎重かつ迅速な議論を行つてまいりました。

さらに、デジタル技術の活用が行政運営や市民サービスの質を左右する時代となり、本市においても、行政手続のオンライン化や情報発信の強化、災害時の情報伝達の高度化など、多くの分野でデジタル化の進展が重要なテーマとなっています。市議会といたしましては、市民の皆様の声を丁寧に受け止めつつ、誰一人取り残さないデジタル社会の実現を目指し、より良い施策の推進に努めてまいります。

また、国政におきましては、高市内閣の発足をはじめ、政策の方向性が大きく変わろうとしている節目の年でもありました。地方自治体においても、国の動向が市民生活に直接影響することから、市議会として国の政策動向を注視しつつ、本市の実情に合った施策を推進していくことが重要です。引き続き、市民の皆様の声を丁寧に受け止めながら、将来を見据えた議論を重ねてまいります。

市民生活に寄り添つた議会をめざし、皆様が安心して暮らせる環境づくりに少しでも寄与できるよう、誠心誠意取り組んでまいります。

結びに、新しい年が市民の皆様にとりまして、健康で幸多き年になりますよううご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。